

目 次

I. 総括研究報告

特異体質性薬物性肝障害における免疫学的因子の作用機序解明と予測試験系の
開発研究

横井 毅 ----- I - XLIII

II. 分担研究報告

1. アミオダロン誘導性肝障害における代謝反応を考慮した毒性メカニズ
ムに関する研究

横井 毅 ----- 1 - 32

2. アザチオプリン誘導性肝障害における酸化ストレスと免疫よび炎症関
連因子の関与

横井 毅 ----- 33 - 60

3. ラットにおける代謝を考慮したカルバマゼピン誘導性肝障害のメカニズ
ム解析

深見 達基 ----- 61 - 82

4. 免疫学的機序による薬物誘導性肝障害の発症における miRNA の関与

中島美紀 ----- 83 - 136

III. 研究成果の刊行に関する一覧表 ----- 137 - 142

VI. 研究成果の刊行物・別刷 ----- 143 - 295